

6月定例会

「えびなっ子」を育てまなづくり

海老名市

子ども・子育て会議条例を全員賛成で可決

平成25年第2回定例会（6月定例会）を5月30日～6月14日の会期で開催しました。今定例会には、市長から提出された報告8件を含む15件の議案と風しんワクチン予防接種に対する国の財政措置を求める意見書をはじめとする意見書案2件を慎重に審議しました。主な議案および審議結果は、本面、最終面の「平成25年第2回定例会の会議結果」のとおりです。

条例

○海老名市子ども・子育て会議条例…子ども・子育て関連3法の制定に伴い、子育てに係る課題を市全体の課題として捉え、支援を行っていくための「海老名市子ども・子育て会議」を設置する目的で制定するものです。これは今後、市民の子育てに関する分岐点となるものです。子育てしている方へのニーズ調査を実施することを望むといった意見があり、採決の結果、全員賛成で原案可決しました。

○海老名市立図書館条例の一部改正…市民サービスの向上および経費の節減に向け指定管理者制度を導入することになったため条例の一部を改正するものです。指定管理者制度の導入により、市民に親しみのある公共施設として、いろいろなニーズを反映させ、使いやすい図書館にしていきたいといった意見があり、採決の結果、賛成多数で原案可決しました。

○海老名市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正…海老名駅西口地区地区計画に基づいた土地利用



さらなるサービス向上を目指す図書館

を担保するため等条例の一部を改正するものです。民間事業者が、防災や環境対策のための改正であることから、しっかりとした周知をしていただきたいといった意見があり、採決の結果、全員賛成で原案可決しました。

可決した意見書

○風しんワクチン予防接種に対する国の財政措置を求める意見書…風しん患者数が急増しており、感染者だけではなく妊娠初期の女性が感染すると出生児に「先天性風しん症候群」が起る恐れがあり、公衆衛生および母体・胎児保護の観点から、また、安心して子どもを産み育てられる子育て支援による少子化対策の側面からも、地方自治体とともに、国も財政的措置をはじめとした風しんワクチン予防接種に対する積極的な支援策を早急に講じることを強く求めるもので、本会議最終日に全員賛成で原案可決しました。意見書は、海老名市議会の意見として、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、財務大臣へ送付しました。

○ヒトパピローマウイルス（子宮頸がん予防）ワクチン接種事業の精査・検証と副反応被害者に対する救済体制構築を求める意見書…予防接種法の改正に伴い、25年4月から定期接種となったヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン、いわゆる子宮頸

がん予防ワクチンについては、接種後の副反応事例が全国で多数発生しています。ワクチンに対する有効性や安全性への疑問、副反応被害者に対する救済体制の構築がされていないことなどあらためてワクチン接種事業の精査・検証、副反応被害者に対する救済体制構築などについて強く求めるもので本会議最終日に全員賛成で原案可決しました。

意見書は、海老名市議会の意見として、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、財務大臣へ送付しました。

人事案件

▽海老名市固定資産評価員（新任）

前任者である固定資産評価員の金井憲彰前副市長退任に伴い、新たに加藤豊彦副市長を選任することを全員賛成で同意しました。

○加藤豊彦：副市長。
国分寺台在住。61歳。

議会を傍聴してみませんか

9月定例会日程(予定)

8/30(金)	本会議(議案審議)
9/ 4(水)	本会議(議案審議)
10(火)	総務常任委員会
11(水)	文教社会常任委員会
12(木)	経済建設常任委員会
18(水)	本会議(一般質問)
19(木)	本会議(一般質問)
24(火)	総務常任委員会(決算審査)
25(水)	文教社会常任委員会(決算審査)
26(木)	経済建設常任委員会(決算審査)
30(月)	本会議(委員会報告・議案審議)

※8月30日と9月30日は午前9時30分に、その他は午前9時に開議の予定（会議の日程・時間などは変更になることもあります）。
※傍聴する方のために、議案書の貸し出し（先着5名）を行っています。
※手話通訳をご希望の方は、傍聴の1週間前までに議会事務局にご連絡を。

FAX (234) 4646

～傍聴に来られない方は～

本会議の様子はインターネットに配信しています。

市のホームページから「海老名市議会」→「インターネット議会中継」をクリックしてご覧ください。